

水稲品種「みずかがみ」生産者募集!!



栽培を希望される方は、各統括支店・営農担当者までご相談ください。

「みずかがみ」の特徴

- ① 温暖化対応品種として滋賀県で開発、育成されました。高温に強く、猛暑の年でも品質が安定しています。
- ② 琵琶湖をはじめ、滋賀の自然環境に配慮して栽培されています。すべて「環境こだわり農産物」の認証を受けています。

「みずかがみ」生産の要件

- ① 環境こだわり農産物の生産計画認定を受けること。
- ② 県が作成する栽培基準に沿った栽培を行うこと。
- ③ 全量種子更新し、自家採取は行わないこと。
- ④ 種子を第三者に譲渡しないこと。
- ⑤ 1.85mm以上の網目で調製すること。
- ⑥ 出荷にあたっては農産物検査を受検すること。

「みずかがみ」は、高温登熟性に優れ、品質が安定しており秋雨前に収穫できる早生品種です。県内では年々、作付面積が増加しており食味も良く、平成27年〜29年産

米食味ランキングにおいて最高ランクの「特A」を3年連続で獲得しています。当JAでは、水稲育苗やカントリー荷受(近江CE)も行ってあります。

排水対策をしっかりとしましょう

湿害が及ぼす影響

- ① 根の伸長が不十分となり生育不良 ② 施肥効率の低下 ③ 莖数不足の発生
穂数不足となり収量・品質低下につながりますので
排水対策を徹底しましょう!!



天候の関係により、土壌が水分を多く含んでいます。排水溝に土や稲わらがつまり、滞水している圃場が見受けられます。せっかく掘った溝から排水されないため、圃場が乾田化されず湿害状態のままとなり、後々の収量品質に影響します。

今後、降雪等により更に湿害も心配されますので、圃場を点検し、水が溜まっているところは溝をえをし、確実に排水しましょう。